

- 2015年～2020年頃までの日本は人口ピラミッド的には非常に良い時期となっている
- 団塊ジュニアと呼ばれる第2次ベビーブーム（1971年～1974年）に誕生した世代が40歳前後となり、消費が活発な時期にきている
- 逆にその後は、少子高齢化が進み、ピラミッドの形状は下に行くほど細くなっていく
- 2050年には女性の100歳以上の人口が100万人を超える見込み
- 日本の現在の人口ピラミッドは「つぼ型」と呼ばれる形状となっている
- 少子化、高齢化が進んだ国の典型的な形状である

日本人口ピラミッド  
(2015/2050)

